

岩見沢市子どもの読書活動推進計画

いわみざわの子ども読書プラン

【概要版】

令和3年3月

岩見沢市教育委員会



第2期いわみざわの子ども読書プランの目標

心豊かに生きるための本との出会いと生涯にわたる読書活動の推進



プランの策定にあたって

子どもにとっての読書は、言葉を学び、感性を磨きながら、考える力や表現力、想像力など教養を高め、より豊かな人生を生きる上で欠くことのできない基本的な活動です。

この活動を推進していくために、社会全体でその推進を図っていくことが大切であり、すべての子供が、ありとあらゆる機会・場所において自主的に読書を行うことができるよう、環境整備を積極的に行わなければなりません。

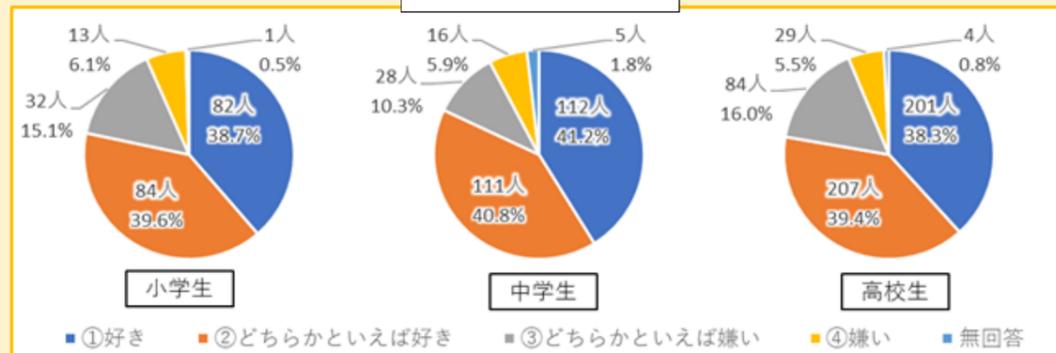
このプランは、図書館を中心に家庭・地域・学校などの関係機関やボランティアが連携・協力し、岩見沢市の子ども読書活動を推進するための方向を示すものです。

岩見沢の子ども読書活動をめぐる現状と課題

子どもたちの読書活動の現状を把握するため、子どもと保護者を対象に「岩見沢市子どもの読書活動に関するアンケート調査」を実施しました。

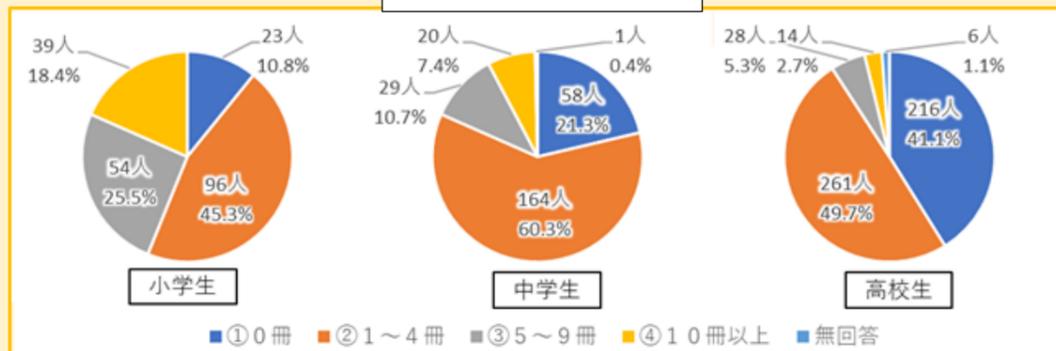
その結果、いずれの学齢もおよそ8割の子どもが「読書が好き」「どちらかといえば読書が好き」と回答しています。

読書が好きか嫌い



しかしながら、学齢が上がっていくと、1か月に1冊も本を読まない子どもの割合が増えており、読書習慣の定着に向けた取り組みが必要です。

1か月に読んだ本の冊数



プランの基本方針

第2期いわみざわの子ども読書プランの目標達成のために、次の4つを基本方針として、生涯にわたる読書活動を推進します。

基本方針1 子どもの成長段階に応じた読書に親しむ機会の提供

子どもが、生涯にわたり読書習慣を身につけるためには、乳幼児期から子どもの成長段階に応じて本とふれあい、読書に親しむ機会をつくるのが大切です。子どもが本に出会い、本の魅力に気づき、その感動を伝える機会を提供します。

主な事業～ブックスタートの実施、絵本の読み聞かせの実施、図書館見学の受入れ、絵本・児童書コーナーの充実など

基本方針2 家庭・地域・学校における読書活動の推進

子どもの読書活動を推進するためには、子どもを取り巻く大人が読書に興味や関心を持ち、読書を楽しむ雰囲気をつくるのが大切です。子どもが生活するすべての場所で、本を読む喜びや楽しさを知ることができるよう様々な取組みを進めるとともに、子どもの読書活動を支えるための人材を育成し、その活動を応援します。

主な事業～児童館への団体貸出しの充実、家読(うちどく)の推進、一日司書体験の実施、各種ボランティアの育成など

基本方針3 読書活動の充実と環境の整備

図書館は、子どもから大人まであらゆる世代の人々が集い、本を通じて自ら学び、考え、行動するための知の拠点として、様々な知識や情報を提供する大きな役割を担っています。来館経験のない親子や多くの子どもが、気軽に足を運びたいような読書活動の充実を図るとともに、書架の配置や展示の工夫、居心地のよい読書コーナーづくりなど、魅力あふれる読書環境の整備と、図書館だよりやホームページなどによる情報発信に努めます。

主な事業～図書館フェスティバルの開催、図書資料の充実、レファレンスサービスの充実、SNS等での情報発信など

基本方針4 学校と連携した読書活動の推進

子どもが本と親しみ、生涯にわたって読書を継続していく習慣を身につけるためには、子どもの様々な興味・関心に応える魅力的な図書資料の整備・充実が必要です。小学校、中学校、高等学校までの発達段階に応じた子どもの自主的・意欲的な学習活動や読書活動を応援するため、図書館との連携で整備された学校図書館資源共同利用事業の有効活用を進め、学校と連携した魅力ある読書活動の推進に努めます。

主な事業～職場体験・インターンシップの受入、学校図書館担当者会議の開催、学校図書館共同利用事業の推進など



岩見沢市子どもの読書活動推進計画
いわみざわの子ども読書プラン

発行 令和3年3月
岩見沢市教育委員会教育部図書館
〒068-0827 岩見沢市春日町2丁目18番1号
Tel.0126-22-4236 fax0126-22-4680